子どもと向きあうとっとりの子育て・親育ち
『家庭は心のねっこになる』

家族の時間・心のつながりを大切にしましょう!
子どもと向き合い、会話を重ねながら、家族の愛情や絆を深めましょう。また、子どもが安心して過ごせる環境を整えましょう。

失敗しても諦めずに挑戦する姿を応援しよう!

子どものよいところや頑張りを見つけ、ほめよう!

多くの人とのふれあいを大切にしよう!

いろいろな体験・経験をさせよう!
子どもが活躍できる場や機会をつくりましょう。

自他の価値を尊重することができ、夢や目標、学びに向かう意欲もって生きる
「自己肯定感」を育むために

ねっこりん
(とっとりの家庭教育応援キャラクター)

家庭教育は、すべての教育の出発点です。

たくましく・夢をもって・自立できる子どもを育てるための4つのポイント

- 生活習慣を身につけさせよう
- 夢を育てよう
- 生きる力を育てよう
- 広い心で受け止めよう

子どもは家庭で、生活習慣、いのちの大切さ、感謝や思いやりの心、社会のルールやマナーなどたくさんのことを学びます。また、子どもにとって家庭は心の安全基地です。ほっとしたり、楽しさを共感したりするふれあいを大切にしましょう。

子育てやしつけに悩みはつきものです。子どもの成長には個人差があるので、あせらず、ゆっくりと、できることから取り組むことが大切です。また、親としての責任を自覚し、子どもと一緒に親として成長していきましょう。

子育ての悩みを一緒に考えてくれる人が身近にいますか?
PTAや市町村で開催されている子育ての悩みを一緒に考えたり、仲間づくりをしたりする研修会や講座に参加してみませんか。

※PTA等の研修に「とっとり子育て親育ちプログラム」を御活用ください。詳しくはこちら▶

鳥取県教育委員会事務局

小中学校課
電話 0857-26-7947
FAX 0857-26-8170

社会教育課
電話 0857-26-7521
FAX 0857-26-8175

みんなでつくろう!

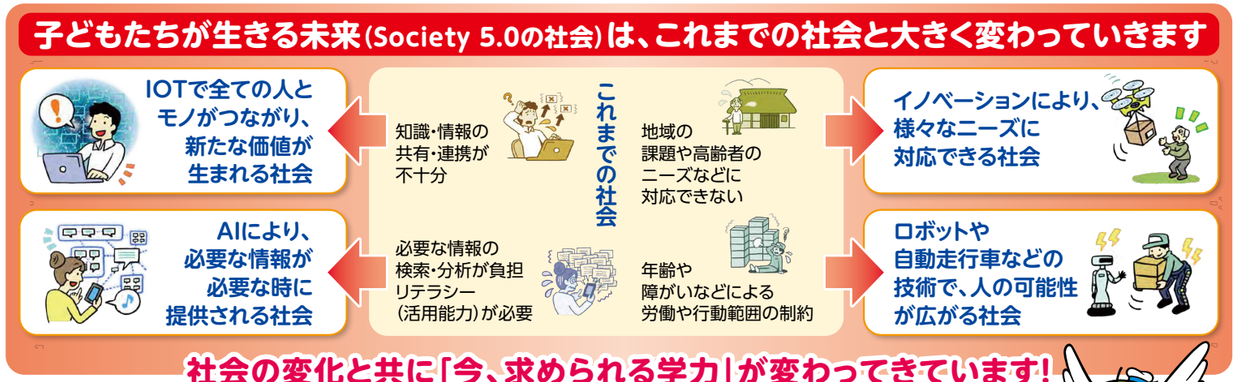
とっとりの“学び”

— 令和３年度　全国学力・学習状況調査から <対象：中学校３年生> —　中学校保護者用

すこやかな鳥取の子どもたちの育ちと学びを学校と共に

このリーフレットは、令和3年度全国学力・学習状況調査結果の分析をもとに、**鳥取県の子どもたちの学ぶ力をさらに伸ばし夢や目標に向かって進んでいくため、また、子どもたちのすこやかな成長のために大切だと思われる内容**をまとめたものです。

子どもたちが生きる未来(Society 5.0の社会)は、これまでの社会と大きく変わっていきます



社会の変化と共に「今、求められる学力」が変わってきています!

全国学力・学習状況調査の問題をみてみましょう

「今、求められる学力」とは

- 知識を関連付けて深く理解する力
- 問題を見いだして解決策を考える力
- 情報を精査して考えを形成する力
- 思いや考えを基に創造する力

等

国語の問題

宛先：△△△△@△△△.△△.jp
件名：Re: Re: 焼き物作りの体験について

2021/05/14

ふるさと焼き物館　前田　花子　様

第一中学校の青木です。ご返信くださりありがとうございます。
希望のコースと人数ですが，Ａコース２名，Ｂコース２名でお願いいたします。当日は開始時刻の10分前に④行く予定です。

なお，

第一中学校　青木　太郎

(問)青木さんは、【二回目のメールの下書き】の□の部分に、事前に確かめておきたいこととして、下の〈確認事項〉について書こうとしています。あなたならどのように書きますか。書き出しの「なお，」に続けて、相手に失礼のないように書きなさい。

〈確認事項〉
・持ち物と服装について
・写真撮影の許可について

伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く力が問われています

「知識の丸暗記」では対応できない

知識の習得だけではなく、その知識を活用できるかどうかが大切です

鳥取県の中学校の平均正答率を全国の平均正答率と比べると、国語、数学ともに下回りました。

国語	全国 64.6	鳥取県 63	下回る
数学	全国 57.2	鳥取県 56	下回る

鳥取県の生徒は、全国と比べて**特に、記述式の問題で下回り、無解答率が高い傾向**がみられました。
今後、どのような取組が必要でしょうか。

家庭・地域と学校が一緒になり、「今、求められる学力」を育成しましょう！

高校

「今、求められる学力」に応じて入試問題が変化

高校入試改革(令和5年度入学者選抜(令和4年度)から)

★「推薦入学者選抜」が廃止され、「特色入学者選抜」がスタート

- 実施校が出願要件(取得資格、部活動や課外活動、課題研究発表の実績、評定等)を設定
- 学力検査、作文、小論文、プレゼンテーションなどを実施
- 思考力・判断力・表現力、目的意識や学びに向かう力等を総合的に評価

★英語の聞き取り検査の変更点

- 聞き取り検査時間15分(従来より5分延長)
- 英語で話す場面や状況を想定した質問に対して、自分の考えを英語で解答する問題の出題

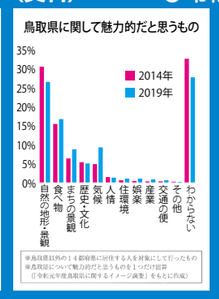
【条件】に従い、(資料)から根拠を明らかにして、自分の考えを書く問題です。
「知識・情報を整理・活用し、表現する力」が問われる問題です。

高校入試も変わります

【条件】

①二段落構成とし、内容は次のとおりとする
・第一段落には、資料から課題を読み取って書くこと。
・第二段落には、第一段落で挙げた課題についての解決策を考えて書くこと。(以下、条件②③④⑤省略)

(資料)



○ 令和3年度鳥取県立高校入試「国語」から

【問題五】問五　このパネルディスカッションのあと、次の**資料**(県外居住者を対象にして行った鳥取県に関するイメージ調査)をもとに、「鳥取県の魅力」について考え、その課題と解決策を文章にまとめることにしました。あとの**【条件】**に従って、あなたの考えを書きなさい。

中学校・義務教育学校等

国語 【課題が見られた問題】

◆文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えを持つ問題

正答率	無解答率
16.0% 全国平均(20.5%)	27.2% 全国平均(24.1%)

学校で取り組みます！

国語の授業では
制限や条件を設けて書く機会を増やします

数学 【課題が見られた問題】

◆目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する問題

正答率	無解答率
55.5% 全国平均(61.8%)	19.3% 全国平均(15.4%)

学校で取り組みます！

数学の授業では
必要な事柄を踏まえて、説明する機会を設定します

家庭へのアドバイス

- 文章を読んで考えたことなどを親子で伝え合いましょう
- 相手や場に応じて敬語を適切に使う体験をさせましょう
- 筋道を立て、根拠を明らかにして説明させる機会を持たせましょう

質問紙

【全国平均を上回った質問】

◆自分にはよいところがありますか
78.5% 全国平均(76.2%)

【全国平均を下回った質問】

◆将来の夢や目標を持っていますか
66.7% 全国平均(68.6%)

学校で取り組みます！

目標を設定し、定期的に振り返り、自らの成長を実感する機会を設定します

家庭へのアドバイス

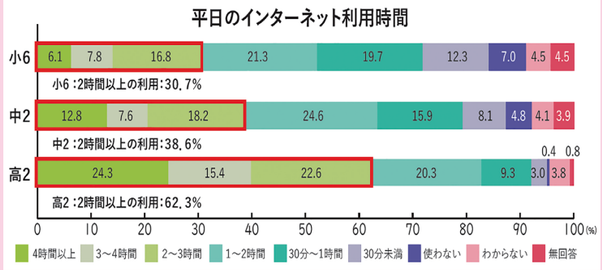
- 家の手伝いなど役割を与え、できたことをほめましょう
- 学力を支える基盤となる自己肯定感、自己有用感を育みましょう

家庭

◆普段(月ー金)1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか(2時間以上)※塾、家庭教師等を含む
34.2% 全国平均(41.8%)

家庭へのアドバイス
家庭での過ごし方について、子どもの自主性を尊重しながら、家庭学習が習慣になるように応援しましょう

- ◆ 家庭での時間の過ごし方について、話し合いましょう。
- ◆ 決まった時間、同じ場所で学習に取りかかるように声かけをしましょう。
- ◆ 学習を始めたら、子どものペースを見守りましょう。
- ◆ 学校で学んだことを話題にしましょう。



出典：令和元年度インターネット利用に関するアンケート鳥取県教育委員会事務局社会教育課

※読書活動について⇒　※よりよいメディア機器とのかかわりについて⇒

◆携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか
61.8% 全国平均(67.9%)

家庭へのアドバイス　メディア使用のルールを作りましょう

- ◆ ゲームやインターネットの長時間利用は、学習、生活、人間関係などへの様々な影響が危惧されます。
- ◆ ゲームやインターネット依存にならないために、以下の対策が考えられます。
  - ・利用する時間やルールを決める。(タイマーの機能を使う。「○時以降は通信しない」など友達とルールを決める)
  - ・インターネットを使ってよい場所・場面を決める。
  - ・インターネットを使わない日をつくる。
  - ・電子メディア機器の使い方を記録して振り返る。

地域

◆今住んでいる地域の行事に参加していますか
53.4% 全国平均(43.7%)

◆地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか
45.6% 全国平均(43.8%)

家庭へのアドバイス
地域の一員として社会に参画する機会を持たせましょう

地域の方との面接学習
(鳥取市立桜ヶ丘中学校)

ケヤキ通り清掃
(境港市立第三中学校)

地域の方との白熱大討論会
(北栄町立大栄中学校)

危険地域の確認作業
(日野町立日野中学校)

地域

鳥取の子どもたちをみんなで育てる

- ふるさとキャリア教育の推進
- 社会に開かれた教育課程
- コミュニティ・スクール(学校運営協議会)

学校

連携・協働が大切！

地域学校協働活動

地域　家庭

地域学校協働本部(ネットワーク)

地域住民　保護者
文化団体　PTA
スポーツ団体
企業・NPO　など